

東中小学校だより  
**清流**  
 教育目標「明るくたくましい東中の子」  
 ひ：光りかがやく子    な：仲良くする子  
 が：がまん強い子    か：活発な子  
 し：失敗をおそれない子  
 第5号 令和6年8月30日発行

## 東中小学校124回目の開校記念日

校長 尾崎 雄一

作物が実るうれしい季節となりました。東中っ子は、約1ヶ月の夏休みを終えて、元気に2学期の学校生活を送っています。11日の東中大盆踊り大会では、たくさんの子どもたちや地域の方が集い、盆踊りを楽しく踊り、大いに東中地域が盛り上がりました。地域や東中っ子のためにご尽力いただき、大変ありがとうございました。

さて、東中小は9月9日が開校記念日です。そこで、東中小の歴史を振り返ってみます。明治32年に神田和蔵氏の小屋で教育が始まり、翌年に「東中富良野簡易教育所」開設が認可されて、開校式を行った9月9日が開校記念日とされました。学校の場所は、東9線北104番地（北17号旧神社所在地付近）で、天井もない、掘立小屋の校舎と記録されています。

その後、大正12年に校舎が焼失しましたが、すぐに東8線北18号に青年倶楽部を移転、教員住宅改造、バラック小屋を急増して始業式を行って以来、現在地に校舎が建っています。

昭和25年に校歌と校章制定、昭和29年に最初の校旗が寄贈されました。昭和56年に現在の校舎となり、開校80周年・校舎落成記念式を行い、平成4年に講堂（体育館）が完成し、平成5年に開校90周年・講堂落成記念式を行いました。平成8年頃から児童数減少の影響で1学級が複式となり、平成11年には2学級が複式となりました。平成12年にふれあい広場が造成され、開校100周年記念式典を行いました。平成14年に、東中清流太鼓が町の文化奨励賞を受賞しました。平成23年に児童数が最少の11人となり、卒業生もいませんでした。平成27年に特認校となり、児童数は21人と回復しました。令和2年コロナ禍で臨時休業が続いた中、開校120周年記念事業を行いました。昨年の令和5年には、平成17年以来の児童数30人台となり、現在は32人で直近20年間では最大の児童数となっています。巣立った卒業生は3997名で、各方面で活躍されています。

この間、町や東中地域の方々から子どもたちへの熱い思いと多大なるご支援をいただき、124回目の開校記念日を迎えています。今後も地域とともに歩み、未来の東中を支える心豊かでたくましい人材を育成すべく、地域に根ざした特色ある教育を推進してまいります。2学期も、教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

（昭和26年～昭和55年の校舎）



※1学期末に見附さんから子どもたちに赤と白のスイカをいただきました。ありがとうございました！

## 前期学校評価のまとめ

運動会後に行いました「前期学校評価」の集約・分析結果についてお伝えいたしま

す。今年度は、保護者、児童、教職員の三者において評価の観点をそろえることでより多面的な評価・分析となるように工夫しております。詳細につきましては裏面をご覧ください。

【成果】○三者に共通して高い評価が得られた項目が多かったです。こどもの安心・安全にかかわる取組や地域と協働した取組、家庭と連携した取組（家庭学習）について十分な成果が表れているといえます。

【課題】△「きまりや時間を守って規則正しい生活をしている」・・・ 2.9（保護者）  
 △「進んで挨拶をしている」・・・ 3.0（教職員）3.2（保護者）

【記述】→保護者の皆様から評価の理由や教育活動改善のアイデアや貴重なご意見等もお寄せいただきました。2学期からの教育活動に生かしてまいります。

※アンケートへのご協力ありがとうございました。後期は10月下旬に実施いたします。

## 東中大盆踊り大会

昨年から復活した「東中地区大盆踊り大会」。今年は参加者がさらに増え、小学校のグラウンドには大きな踊りの輪ができました。盆踊りのあとは玄関前でお菓子まき、暗くなってからは手持ち花火や打ち上げ花火を行って、楽しい時間が続きました。子どもたちの笑顔がたくさん見られ、夏のひとときのよい思い出となったことでしょう。

分館厚生常任委員会、子ども会役員の皆さま、大変ありがとうございました。



## 9月(長月)の主な行事予定

- 2日(月) 朝会 安全点検 1・2年視力検査
- 3日(火) 西小との交流学习
- 4日(水) 東中祭典 **なし日課4時間授業**
- 5日(木) ALT5・6年
- 6日(金) **なし日課5時間** 職員会議  
3・4年視力検査
- 9日(月) **開校記念日**
- 10日(火) ALT全学年 5・6年視力検査 稲刈り委員会④
- 11日(水) 移動図書 稲刈り予備日
- 12日(木) ALT5・6年 読み聞かせ③
- 13日(金) **なし日課5時間** 登山遠足 お弁当の日
- 16日(月) **敬老の日**
- 17日(火) ALT3~6年 学芸会実行委員会①
- 18日(水) 全道へき複研究大会(清流太鼓披露)  
1~3年4時間授業
- 19日(水) **臨時休業(全道へき複研究大会)**
- 20日(金) 遠足予備日 お弁当の日
- 23日(月) **秋分の日**
- 24日(火) **なし日課5時間** ALT3~6年 参観日  
給食試食会 学芸会衣装説明会 会場準備
- 26日(木) ALT5・6年
- 27日(金) **なし日課5時間** 職員会議
- 30日(月) 学芸会実行委員会② 1・2年4時間授業



## 4年生に新しい仲間です！

星 陽月(ほしひづき)さんが千歳市から転入してきました。好きな遊びは「おにごっこ」です。



## 全国大会で2位！

太田 葵士(おおたあおし)さんが空手の全国大会で準優勝しました。銀メダル獲得、素晴らしいです。



# 令和6年度 教職員・保護者・児童 三者の集計結果 (1回目)

4点：そう思う 3点：どちらかというと思う 2点：どちらかというと思わない 1点：そう思わない

番号	観点	評価項目	教職員	保護者	児童	資質能力
1	主に学習	子どもは、課題を捉え、解決に向けて主体的に取り組んでいる。(課題把握)	3.6	3.1	3.6	A前向きに学び続ける力
2		子どもは、授業等では根拠を基に自己決定し、自分なりの考えなどを持っている。(見通し、個人思考)	3.6	3.1	3.5	B失敗をおそれ自分なりの表現を創り出す力
3		子どもは、対話を通して相違点や共通点を交流し、解決方法などを見つけている。(集団思考)	3.5	3.2	3.6	D対話や体験を通して、策を見出す力
4		子どもは、自分の取組を振り返り、次の学習や活動に生かそうとしている。(振り返り)	3.6	3.2	3.5	Eめあて達成に向け、粘り強く取り組む力
5		子どもは、パソコンなども活用しながら、家庭で工夫して学習に取り組んでいる。	3.4	3.4	3.6	A前向きに学び続ける力
6		子どもは、自分の思いを伝えたり、練習の成果を発揮したりしている。	3.4	3.4	3.5	B失敗をおそれ自分なりの表現を創り出す力
7	主に生活	子どもは、互いの良さががんばりを認め合っている。	3.9	3.6	3.6	C進んで挨拶し、より良い人間関係を築く力
8		子どもは、会った人に進んで挨拶をしている。	3.0	3.2	3.5	C進んで挨拶し、より良い人間関係を築く力
9		子どもは、東中学学習や地域行事を通して地域のよさを感じたり、地域に親しんだりしている。	3.8	3.4	3.6	D対話や体験を通して、策を見出す力
10		子どもは、まきまりを守り、健康的で規則正しい学校生活をしている。	3.4	2.9	3.4	Eめあて達成に向け、粘り強く取り組む力
11		子どもは、学習や行事の練習、体力作りなどで、自分のめあてに向かって努力している。	3.6	3.4	3.7	Eめあて達成に向け、粘り強く取り組む力
12	学びフォカス	子どもが見通しをもち、学びを深めたり振り返ったりしながら、見方・考え方を発展させる授業をしている。	3.5			
13		ICT(端末、大型テレビ、デジタル教科書等)を活用して、個に応じた指導や他者と協働しながら学ぶ授業をしている。	3.3			
14		子どもの安心安全を確保し、いじめや不登校を未然に防いでいる。	3.9	3.9		
15		東中学学習や地域行事を工夫して展開し、自ら地域との連携を図っている。	3.6	3.6		

## <集計結果のポイント・考察>

### ◎ 成果

→保護者・児童・教職員の三者において、高い評価が得られた部分が多く、特に子どもの安心・安全にかかわる取組や、地域と協働した取組、家庭と連携した取組(家庭学習)について十分な成果が表れていると言える。

### △ 課題

① 10 お子さんは、テレビやゲームなどの時間を決め、健康的で規則正しい生活をしている。 2.9

→学校生活ではまきまりや時間などを守って規則正しい生活ができていない反面、家庭ではゲームやメディア時間が守られていなかったり、適度に体を動かすなど、健康的な生活ができていない部分に対して課題を感じている保護者もいる。

② 8 子どもは、会った人に進んで挨拶をしている。 3.0~3.2

→児童の自己評価(3.4)に対して、教職員や保護者の評価(3.0~3.2)は低かった。子どもはふれあい会の取組なども通して挨拶を頑張っている認識だが、教職員や保護者から見ると、「自分から先に」「誰にでも」「元気よく」という点で、もう少し高まりを期待して指導していきたい。

③ 1~4 一単位時間の学習の流れに沿った取組ができています。 3.1~3.2

→主体的に対話的で深い学びの実現のために、「課題把握～見通し・個人思考～集団解決～振り返り」といった学習の流れを本校での実践し、子どもたちに学びが身に付いてきていることを、参観日や学校日より等で保護者にも伝えたりアピールしたりできるとよい。

## 児童アンケートの記述内容

Q:どんな力をのばしていきたいですか?

- やりすぎない力、(メリハリ)
- 人見知りをおそれないようにしたい。休日に運動や外遊びをしっかりしたい。
- 親との約束を守っていけるようにしたい。
- ポジティブな考え方 規則正しい生活 よく考えて言葉を言う 程よくそを言う
- 運動会の徒競走で、タイム16秒を目指したい。ゲームは休日、一日15分が目標!家庭学習で苦手な学習に取り組むこと。
- 算数と体育が苦手なので苦手なことに注意して頑張っていきたい! もっとピアノを上手に弾きたい! どんな人に対しても、明るく挨拶や笑顔で接していきたい!
- ルールを守っていきたい、勉強やスポーツなど目標にむかってがんばっていきたい。
- 自分が得意なことだけでなく得意ではないことも取り組んでいきたいです
- 集中力を伸ばしていきたい。
- 話したり聞いたりする力を伸ばしていきたい。
- 友達と、もっとなかよくしたい
- ゲームの時間を1時間30分にする
- 賢い力を伸ばしていきたい。
- 計算でもっとはやくできるように、力をのばしていきたい
- 漢字を書く力をのばしていきたい。
- ひき算の力を伸ばしたいです。
- 頑張る力をのばしたいです
- 得意じゃないことも頑張る。
- 勉強で、字をもっときれいに書きたい

## 保護者アンケートの記述内容

Q:評価の理由や教育活動改善のアイデア等を記入してください

- ないです
- 音楽の授業について、合唱はソプラノとアルトに分けて練習して欲しいです。
- (3)(9)の、交流や、楽しく会話という辺りで、最近ムラがあるように感じます。年齢も成長もあると思いますが、昔の無邪気さが懐かしいです。
- いつもありがとうございます。学校での事を家でたくさん話してくれるので、安心してます。
- 先生がだらかに見守ってくれているので、本人もリラックスして過ごしています。
- 英語の先生とは別に外国の方々との異文化交流の機会を増やす。姉妹都市とビデオ通話で交流や上富良野在住の外国人の子供達とスポーツや和太鼓体験など。それとは別に、専門分野のスペシャリスト、例えば書道家やシェフ、ピアニスト、アーティスト、アスリート、科学者などを招き講習を開く。
- 夏休みは今までのまがよい!
- 学習では漢字練習や読書、計算練習を進んで行っています。家庭学習にも意欲的に取り組んでいて、習い事や少年団もやっている中頑張っていると思います。運動や行事でも友だちの良いところやできたことを教えてくれます。対話や交流をしながら問題解決することや、日記等で自分の思いを適切な言葉で表現することは、我が子は練習が必要だと思います。何が大切なのかを聞き取る力も課題があります。本や新聞を読んで語彙を増やしたり日頃から会話をしたりして言葉の使い方や話の聞き方が身に付くように親も積極的に関わっていきたいです。
- 町の催し物や地域の行事に参加することで自分からあいさつすることや協調性が養われると思うのでどんどん参加させていきたいと思っています。
- 家庭学習で興味があるものを調べてやるときはもっと深く興味を持つように声かけ努めてます。
- 特認校 娘が卒業してからもずっと続いてほしいです。
- 学習・生活ともに、促されれば行うという事が多く、自ら考えて行う事がまだ出ていない。勉強する時間を設定しているので、意識が変わって来るように継続する。